年間授業計画　新様式例

高等学校　令和５年度　（ 2 学年用）　教科　理科　科目　生物基礎

教　科：　理科　　科　目：　生物基礎　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　A 組

教科担当者：　益田　健

使用教科書：　（ 実教出版　生物基礎　）

教科　理科　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】　生物について理解を深め、観察、実験などに関する技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　生物に関する事柄に主体的に関り、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目　生物基礎　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生物と人間生活との関わりについての理解を深め、観察、実験、発表などに関する技能を身に付けるようにする。	観察、実験、発表などを行い、人間生活と生物学を関連付けて科学的に探究する力を養う。	生物に関する事柄に関わり、科学的に探究しようとする態度を養い、興味・関心を高める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元名 生物の多様性と共通性 【知識及び技能】 多様性と共通性への理解を深め、観察、実験などの技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 多様性と共通性と関連付けて科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 多様性と共通性を探究しようとする態度を養い、興味・関心を高める。	・観察，実験などを行い，ヒトの生命現象を人間生活と関連付けて理解する。 ・教科書、プリント（教員作成）の使用。 ・ICT機器、スマートフォン、一人１台端末の活用　等	【知識及び技能】 生物の多様性と共通性について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 生物は細胞からできていること、エネルギーを利用すること、増殖することについて思考して考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】 生物の多様性と共通性について主体的に理解しようとする。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	単元名 生物とエネルギー 【知識及び技能】 エネルギーへの理解を深め、観察、実験などの技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 生物とエネルギーを関連付けて科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 エネルギーについて探究しようとする態度を養い、興味・関心を高め	・観察，実験などを行い，微生物とその利用を人間生活と関連付けて理解する。 ・教科書、プリント（教員作成）の使用。 ・ICT機器、スマートフォン、一人１台端末の活用　等	【知識及び技能】 生物とそのエネルギーの利用について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 生物とそのエネルギーの利用方法について考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】 生物とそのエネルギーの利用について主体的に理解しようとする。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
2学期	単元名 体内環境と恒常性 【知識及び技能】 体内環境への理解を深め、観察、実験などの技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 体内環境と恒常性を関連付けて科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 体内環境について探究しようとする態度を養い、興味・関心を高める。	・観察，実験などを行い，微生物とその利用を人間生活と関連付けて理解する。 ・教科書、プリント（教員作成）の使用。 ・ICT機器、スマートフォン、一人１台端末の活用　等	【知識及び技能】 体内環境と恒常性について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 体内環境と恒常性について考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】 体内環境と恒常性について主体的に理解しようとする。	○	○	○	12
	単元名 体液とその働き 【知識及び技能】 体液とその働きへの理解を深め、観察、実験などの技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 体液とその働きについて科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 体液とその働きを探究しようとする態度を養い、興味・関心を高める。	・観察，実験などを行い，熱の性質とその利用を人間生活と関連付けて理解する。 ・教科書、プリント（教員作成）の使用。 ・ICT機器、スマートフォン、一人１台端末の活用　等	【知識及び技能】 体液とその働きについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 体液とその働きについて考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】 体液とその働きについて主体的に理解しようとする。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
	単元名 自律神経系と情報伝達 【知識及び技能】 自律神経系への理解を深め、観察、実験などの技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 自律神経系と情報伝達を関連付けて科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 自律神経系を探究しようとする態度を養い、興味・関心を高める。	・観察，実験などを行い，光の性質とその利用を人間生活と関連付けて理解する。 ・教科書、プリント（教員作成）の使用。 ・ICT機器、スマートフォン、一人１台端末の活用　等	【知識及び技能】 自律神経系と情報伝達について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 自律神経系と情報伝達について考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】 自律神経系と情報伝達について主体的に理解しようとする。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
3学期	単元名 生態系と生物の多様性 【知識及び技能】 生態系への理解を深め、観察、実験などの技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 生態系と生物の多様性を関連付けて科学的に探究する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 生態系について探究しようとする態度を養い、興味・関心を高める。	・観察，実験などを行い，自然の景観と自然災害を人間生活と関連付けて理解する。 ・教科書、プリント（教員作成）の使用。 ・ICT機器、スマートフォン、一人１台端末の活用　等	【知識及び技能】 生態系と生物の多様性について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 生態系と生物の多様性について考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】 生態系と生物の多様性について主体的に理解しようとする。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
							合計
							70